

令和4年度 横浜市新羽地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

市営地下鉄の駅がエリア内に2つあります。住宅と工場が混在し、地区西側の丘は市街化調整区域になっています。地区の東と南は鶴見川に面しており、豪雨の場合の防災についても関心が高い地区です。南端に高速横浜環状北線のインターができてから、車両交通量の増大がみられ、新しいマンションが建設されたり、コンビニエンスストアが増えてきました。

新羽・北新横浜エリアの高齢化率に大きな変化はありませんが、新しいマンションが建つエリアとそうでないエリアでは高齢化率に差が見られます。また全体的に、介護保険要介護認定率は上がり続けています。

転出入の多い地域ということもあり、ケアプラザを訪れる新しい親子や子供世帯に呼び寄せられた高齢者が目立つことから、老人会・子ども会の存続が難しい現状の中でも、地域と協働しながら、新しい形での活動等を模索し、地域のつながりを目指します。

第4期地区福祉保健計画(和・輪・話のまち につぱ)がスタートし、地域の魅力の発信や誰もが気軽に参加できる活動が増えることに期待を寄せサポートしていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症になっても暮らしやすい地域を目指して、当事者だけでなく様々な人が参加し関われる場所を考える。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	第4期地域福祉保健計画のそれぞれの部会の活動をサポートし、活性化と地域住民への周知を広げる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	お互いの理解や顔の見える関係になれるよう年齢・性別・障害の有無に関係なく交流できる場を作る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	基幹相談支援センターや後見的支援(さぼーと・うみ)と協力しながら、障害の理解を広めていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	一人暮らしの認知症高齢者への支援を地域ケア会議で地域の方々と共に共有する。 1.個別ケア会議開催(1回) 2.包括レベル会議(1回)

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

心のバリアフリープロジェクトでの講演会や演奏会を実施したり、小学校や地域の福祉団体と福祉作業所とのつながりを生み出したことで、障害について知る場が生まれました。また地域の見守り役を担っている民生委員・児童委員の皆様に基幹相談支援センターをおつなぎし、関係づくりをするとともに障害の理解や対応について学びました。

認知症の当事者だけでなく、ご家族、関心のあるかた、予防したい方などが集える場の誕生にむけて、地域のキャラバンメイトやボランティアさんたちと話し合い、企画を進めてきました。そして個別の地域ケア会議の開催によって、当事者と地域の方とのつながりをつくることができ、独居の認知症高齢者を地域でどのように見守っていくかの体制づくりの限界や今後の可能性について検討することができました。

第4期地域福祉保健計画においては円滑に進むよう、会議の場での情報提供や事業のサポートを行いました。

新型コロナの波もあるなかで地域や団体の皆様のご協力のもと、個々のご相談から『につぱらっぴフェスティバル』をはじめ企画事業にいたるまで実施することができました。

区からのコメント

・認知症や障害の理解を広めていくプロジェクト、健康づくり推進に向けたイベントが、感染対策と内容の工夫により計画的に開催されました。小学校、地域の福祉団体、認知症キャラバンメイト、ボランティアの皆様と話し合いを重ね、地域全体で誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組まれています。

・今までの独居高齢者や認知症に加えて、コロナ禍の影響で相談内容は多様化しています。その中で、他機関と連携し後見的支援が進められています。

・引き続き各職種で連携し、住民に寄り添った相談支援、地域づくりに取り組まれることを期待しています。

令和4年度新羽地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご相談の際にはリストを提示したり、複数箇所の特徴をご説明したりしながら、公正なご案内ができるようつとめていきます。 ・新たな団体にも利用しやすいものとなるよう、公平なご利用案内やロッカー保管場所などの抽選を継続していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員研修で防災、緊急時対応、設備説明、救急対応などを行い、未然に防ぐための対応力も高めます。 ・全職員研修で個人情報保護についても毎年行い、意識を高めるとともに普段の業務の見直しをしていきます。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・相談時に冊子やプリント、パンフレットを活用し、複数の事業所の説明とご相談者の選択支援に努めました。 ・お部屋利用のご予約についても公正な受付につとめ、団体備品の保管場所についても複数団体の話し合いの場を持つなど公平なご利用になるようつとめました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員研修で個人情報保護、防災、救急嘔吐対応研修などを行い、未然に事故を防ぐとともに意識啓発の機会を持ちました。 ・個人情報保護については独自のチェックリストも作り、漏洩しないための環境作りについて再確認しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1.利用者との信頼関係を築きながらアセスメントを行い、安心してサービスを利用し介護予防に取り組めるように各々の目標に向けて実践、評価し、支援してまいります。 2.困難ケースは地域や区・他事業所と連携しより良いケアマネジメントができるように努めていきます。	1.住み慣れた地域でその人らしく生活が営むことを目標とし、ご利用者の意思を尊重し、心身や置かれている環境状況等に応じた居宅サービス計画の作成に努めます。 2.サービス提供にあたっては、サービス種類や事業所に偏ることなくまた、介護保険サービスのみならず地域のインフォーマルサービスをご自身で選択できるように支援いたします。 3.外部研修により最新の情報を収集し、福祉拠点のケアプラザとしての責務をはたしていきます。
利用料金・実費負担		
職員体制	保健師1名、社会福祉士1名(常勤2名)	介護支援専門員 管理者(常勤兼務) 1名 常勤(専任) 1名 非常勤 1名
契約者数	55	100

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「新羽地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,410,289	210,000	16,620,289	16,620,289	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	4,300	△ 4,300	こころとカラダのスマイルセミナー、草木染め参加費
横浜市による運営支援		314,000		314,000		物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	△ 474,000	474,000	修繕費戻入額
収入合計	16,410,289	524,000	16,934,289	16,464,589	469,700	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,905,000	0	10,905,000	9,497,572	1,407,428	
本俸	7,279,000		7,279,000	6,179,547	1,099,453	本俸
社会保険料	900,000		900,000	898,321	1,679	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料、労災保険料
手当計	2,384,000		2,384,000	2,162,117	221,883	調整手当、期末手当、通勤手当等
健康診断費	30,000		30,000	26,205	3,795	健康診断費、インフルエンザ予防接種法人負担分
勤労者福祉共済掛金	12,000		12,000	6,506	5,494	ハマふれんど会費
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000	80,135	19,865	退職給付引当金
その他	200,000		200,000	144,741	55,259	医療福祉機構退職共済掛金
事務費	1,664,249	0	1,664,249	2,213,777	△ 549,628	
旅費	30,000		30,000	22,660	7,340	市内出張費
消耗品費	300,000		300,000	252,976	47,024	事務用品、消耗品等
会議諸費	2,000		2,000	0	2,000	
印刷製本費	75,000		75,000	0	75,000	
通信費	350,000		350,000	433,078	△ 83,078	電話代、FAX通信費、携帯電話代、郵便代
使用料及び賃借料	200,000	△ 200,000	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他	200,000	△ 200,000	0	0	0	リース料へ計上
備品購入費	25,000		25,000	0	25,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	43,000		43,000	23,416	19,584	指定管理者賠償責任保険、総合賠償責任保険
職員等研修費	30,000		30,000	12,804	17,196	研修費、研修交通費
振込手数料	23,000		23,000	22,425	575	
リース料	80,000	200,000	280,000	442,001	△ 162,001	パソコンリース料、AEDリース料、サーバーリース料、車輛リース料
手数料	4,200		4,200	4,730	△ 530	残高証明手数料
地域協力費			0	0	0	
その他	502,049		502,049	999,787	△ 497,738	ガソリン代、諸会費、機密文書委託費、ホームページ保守料等
事業費	342,000	0	342,000	175,395	166,605	
運営協議会経費	42,000		42,000	13,857	28,143	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	161,538	138,462	
その他			0	0	0	
ICT整備費(追加)	200,000	0	200,000	213,910	△ 13,910	
ICT整備費	200,000		200,000	213,910	△ 13,910	Wi-Fi設置一式
オンライン相談機器整備費(追加)	0	0	0	0	0	
オンライン相談機器整備費(追加)（モデル実施対象施設）			0	0	0	
サニタリーボックス(追加)	10,000	0	10,000	10,764	△ 764	
サニタリーボックス	10,000		10,000	10,764	△ 764	
管理費	2,120,000	0	2,120,000	2,782,758	△ 662,758	
光熱水費	900,000		900,000	1,400,961	△ 500,961	電気料、ガス代、水道代
清掃費	900,000		900,000	1,123,529	△ 223,529	日常清掃、定期清掃費
機械整備費	200,000		200,000	157,205	42,795	
設備保全費	120,000	0	120,000	101,063	18,937	
空調衛生設備保守	120,000		120,000	101,063	18,937	室外機室内機保守点検費
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	880,688	24,352	
事業所税			0	0	0	
消費税	905,040		905,040	880,688	24,352	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	16,410,289	0	16,410,289	15,550,290	859,999	
差引	0	524,000	524,000	914,299	△ 390,299	

自主事業費 収入	0	0	0	4,300	△ 4,300	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	161,538	138,462	
自主事業 収支	△ 300,000	0	△ 300,000	△ 157,238	△ 142,762	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

令和4年度「新羽地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	16,497,736		16,497,736	16,497,736	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,892		5,792,892	5,792,892	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	109,500	△ 109,500	みなみくらぶ、音楽でコウニヤス参加費
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	△ 735,000	735,000	修繕費126,000円協力医謝金609,000円戻入金
収入合計	22,444,628	0	22,444,628	21,819,128	625,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,277,128	0	19,277,128	18,055,341	1,221,787	
本俸	11,095,628		11,095,628	8,829,684	2,265,944	本俸
社会保険料	2,000,000		2,000,000	2,306,605	△ 306,605	健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料、労災保険料
手当計	5,500,000		5,500,000	6,173,363	△ 673,363	調整手当、期末手当、通勤手当等
健康診断費	21,000		21,000	19,827	1,173	健康診断費、インフルエンザ予防接種法人負担分
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	19,513	487	ハマふれんど会費
退職給付引当金繰入額	240,000		240,000	272,167	△ 32,167	退職給付引当金
その他	400,500		400,500	434,182	△ 33,682	医療福祉機構退職共済掛金
事務費	1,301,500	0	1,301,500	2,332,918	△ 1,031,418	
旅費	100,000		100,000	136,200	△ 36,200	市内出張費
消耗品費	250,000		250,000	162,333	87,667	事務用品、消耗品等
会議ठी費			0	0	0	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	300,000		300,000	370,123	△ 70,123	電話代、FAX通信費、携帯電話代、郵便代
使用料及び賃借料	200,000	△ 200,000	60,000	0	60,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他	200,000	△ 200,000	0	0	0	リース料へ計上
備品購入費	276,500		276,500		276,500	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	100,000		100,000	23,416	76,584	指定管理者賠償責任保険、総合賠償責任保険
職員等研修費	30,000		32,000	17,224	14,776	研修費、研修交通費
振込手数料	15,000		15,000	14,094	906	
リース料	20,000	200,000	220,000	661,866	△ 441,866	パソコンリース料、AEDリース料、サーハーリース料、車輛リース料
手数料			0	0	0	残高証明手数料
地域協力費			0	0	0	
その他			760,000	947,662	△ 187,662	ガソリン代、諸会費、機密文書委託費、ホームページ保守料等
事業費	1,190,000	61,778	1,251,778	419,920	831,858	
協力医	630,000		630,000	21,000	609,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000	52,778	152,778	18,840	133,938	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000	3,000	154,000	130,985	23,015	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000	6,000	315,000	249,095	65,905	
その他			0	0	0	
管理費	550,000	0	550,000	671,058	△ 121,058	
光熱水費	250,000		250,000	372,405	△ 122,405	電気料、ガス代、水道代
清掃費	220,000		220,000	230,003	△ 10,003	日常清掃、定期清掃費
機械警備費	50,000		50,000	41,788	8,212	
設備保全費	30,000	0	30,000	26,862	3,138	
空調衛生設備保守	30,000		30,000	26,862	3,138	室外機室内機保守点検費
消防設備保守			0	0	0	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	22,444,628	61,778	22,506,406	21,479,237	1,027,169	
差引	0	△ 61,778	△ 61,778	339,891	△ 401,669	

自主事業費 収入	0	0	0	109,500	△ 109,500	
自主事業費 支出	560,000	61,778	621,778	398,920	222,858	
自主事業 収支	△ 560,000	△ 61,778	△ 621,778	△ 289,420	△ 332,358	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)</p> <p>6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども 青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	たんぼぼにっば	H26	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育てボランティアグループたんぼぼにっば主催で毎月第2・4火曜日、第3月曜日に開催している子育てサロン	3: 養育者及び乳幼児	4	第2火曜日は工作や手遊び・読み聞かせ。第4火曜日はフリースペースとして新羽地域 ※コロナ禍では第2・4共にフリースペース。ケアプラザ4F多目的ホール2にて開催。第3月曜は北新羽町内会会館にて開催。	30	487
2	ダイニング28	H28	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	「新羽の地域で子ども食堂を」という地域の一人の声から始まり、地域食堂を運営する団体が結成、地域食堂を多くの方に知ってもらい、地域の居場所づくりを進めていく。	5: 地域		月1回、28(にっばの日)日に地域食堂を開催。地域の居場所として、多世代で集まり、ご飯を一緒に食べる場、繋がる場をつくっている。	9	300
3	みなみくらぶ	R1	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	南町内会エリアの高齢者に集いの場の必要性を知ってもらい、遠くに通わずともできることを続けてもらう。	1: 高齢者	5	毎月第1・3水曜日 筋力トレーニング、脳トレ、音楽に合わせてエクササイズなど	22	161
4	音楽でコグニサイズ	R1	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	これまでケアプラザの講座に参加したことがない方や、体を動かすことが苦手な方にも、音楽療法を使って仲間づくりの楽しさや健康づくりの大切さを知ってもらいたい。	1: 高齢者	5	毎月第4木曜日 13:00～14:30 ・音楽ウォームアップ ・口腔機能強化 ・音楽コグニサイズ ・音楽脳トレ	12	205
5	みどりの輪 きたにっば	H30	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	コロナ禍でもできることを話し合い、協議体でマップづくりをすることになった。大勢で集まれるようになったら、イベントで使うことを目指す。	1: 高齢者	5	5/17おさんぽ会	1	30
6	キャラバンメイトのつどい	H28	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	メイト同士の情報共有の場かつ今年度の活動をどのように進めていくかを話し合う。	1: 高齢者	5	6月17日 9月の認知症月間に向けての取り組みについて	2	11
7	パパ講座	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	父親同士の居場所やつながりを生み出す場所がない。はある程度はわかっているつもりだが、よりよいアイデアやヒントがあれば知りたいというニーズがある父親どうし友達を作る子どもとの接し方、遊び方のヒントを共有する子育てにうまく参加できるようになることで、夫婦間をよりよいものにする。	3: 養育者及び乳幼児	5	8月6日、9月3日、10月1日、11月5日、12月3日	5	49
8	鉄トーク	R3	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障がいの有無に関わらず、共通の話題を通じて、地域の方向士が交流できる場を作る。また、相談員が地域の方と繋がる機会にもなることで、支援を必要とされる方の情報取得の可能性を広げる。	2: 障害児者	5	障がいの有無に関わらず、鉄道好きがあつたり、鉄道にまつわる話をしながら、交流を深める。8月20日実施。	1	15
9	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H30	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	高齢者のボランティア活動を推進することで、介護予防・社会参加を促進する。	1: 高齢者	5	8月8日(月)13:30～15:00	1	9
10	オレンジカフェ	R4	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	集いの場を使っての認知症啓発と当事者支援。当事者と身近に接することによって、誰もが認知症を身近なことと考える地域を目指す。	1: 高齢者		6月21日(火) 10月18日(火) 12月20日(火) 2月21日(火)	5	23

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
11	オレンジの輪プロジェクト (講演会)	R3	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	9月21日の世界アルツハイマー啓発デーに合わせて、認知症理解と誰もが安心して暮らせる町作りのためのプログラムを実施する。	5:地域		1 認知症の当事者が働く「注文をまちがえる料理店」の取り組みについてのこう宴会 9月11日(日)	1	50
12	オレンジの輪プロジェクト (子ども版 認知症サポーター養成講座)	R3	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	9月21日の世界アルツハイマー啓発デーに合わせて、認知症理解と誰もが安心して暮らせる町作りのためのプログラムを実施する。	4:子ども・青少年		5 子どもの時から認知症の正しい理解や地域で誰もが安心して暮らせる町への想いを育むことを目的として、認知症サポーター養成講座を実施。8月2日(新田仲よしクラブ)、8月9日(キッズクラブ)、8月18日(ワオキッズ)、8月18日(新田仲よしクラブ)	3	81
13	オレンジの輪プロジェクト (認知症サポーター養成講座)	R3	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	9月21日の世界アルツハイマー啓発デーに合わせて、認知症理解と誰もが安心して暮らせる町作りのためのプログラムを実施する。	5:地域		1 認知症になっても安心して暮らせるまち作りに向けて、地域の方に認知症理解に向けた講座を実施。9月17日(新羽CP)、9月3日(大竹町内会)	2	38
14	ボランティアをやってみようと思っただけでわが身の身近でできること～	R3	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	これまでシニアボランティアポイントカードの取得を進めてきたが、カードを手にしてもなかなか1歩を踏み出せない人や、コロナの影響で活動ができなくなっている人の、後押しとなる。	1:高齢者		5 7月22日 講義「身近でできることの活かし方」澤岡詩野氏 体験談「私はこれで始めました」 自分にできるおすそわけ	1	18
15	大竹うたの会	R2	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	つどえる場や歌が歌える場が減って気持ちが落ちている方に、楽しめる時間を提供し元気になるために、集いの場の必要性を知ってもらおう。	1:高齢者		5 5月20日、10月20日 回想音楽セラピーを屋外で開催 善教寺の協力を得て境内に椅子を置いて実施	2	52
16	こころとカラダのスマイルセミナー	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	体力の低下や更年期という体の変化が起きる40～50代の女性を対象に、健康的に過ごす方法を通してもらうと共に、活動的な人を増やすことで地域力の底上げ・活性化に繋げる。	5:地域		4月16日「女性ホルモンとカラダのトリセツ講座」 5月21日「生きがいデザイン講座」	2	13
17	カフェ・ド・らんらん	H29	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域住民の交流の場と地域貢献の場の提供	5:地域	1,2,4	毎月6日 コーヒー・紅茶の提供。 ボランティアによる楽器の演奏。	11	282
18	ふれあい写真撮影会	R1	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍で外出や地域との交流が減っている方々へのきっかけづくり。	5:地域	1,2	4月9日地域の花の名所や鶴見川沿いを歩きながら写真を撮り、後日その写真を持ち寄り交流。 10月23日大塚歳勝土遺跡公園 11月12日写真講習会	3	30
19	心のバリアフリープロジェクト～視覚障がい理解と南米音楽演奏会～	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいの方に関する写真展、講演会、音楽会等を、4ヶアブラザ(新吉田・樽町・下田・新羽)で合同企画し、障がいの理解を深める。	5:地域		4月2日 新羽地域ケアプラザでは、に視覚障がいの方とその仲間からなる南米音楽楽器の演奏会を実施。	1	43
20	草木染体験	R2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ほっと・館の利用者と地域の方が、草木染体験を通じて交流し、両者の理解のきっかけとする。	5:地域		7/30(土) ほっと・館が育てたたであいの乾燥葉を煮詰めた染料で手ぬぐいを染める。	1	16
21	コグニサイズ研修会	R4	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	きらり港北(住宅型有料老人ホーム)の介護職員に対して、認知症の進行予防、フレイル予防等の目的でケア対象者に実践できるコグニサイズを学ぶ機会とする。	5:地域		6 有料老人ホームで研修	1	16

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
22	にっぽらっぱフェスティバル	H	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ・コミュニティハウスを利用する団体の活動を体験したり見たりすることで、地域の方々に新たな活動やつながりを生み出す場。また地域に施設の存在を知ってもらう機会とする。	5:地域		11/26(土)・27(日) 利用団体の活動を体験する、制作した作品を展示する、福祉作業所等の雑貨や食品を販売する。	1	741
23	自分のからだを知ろう	R4	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	誰もが関心のある自分の体について知ることを目的に普段利用しない方にもケアプラザに足を運んでもらい、健康づくりのサークルや事業へつなげる。近隣事業所や地域団体との関係づくり。	1:高齢者	5,6	10/29 ○測定(カープス・日本調剤・保健活動推進員) ○参加プログラム(背骨コンディショニング・コグニサイズ)	1	83
24	ドレミっぱり新羽音楽会	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰もが親しめる音楽という媒体を通して、地域ケアプラザ・コミュニティハウスをより多くの方に知っていただく機会を作る。	5:地域		1/22(日)14時～15時 はらぺこクインテットによる木管五重奏	1	34
25	心のバリアフリープロジェクト上映会「不安の正体」	R4	2:地域活動交流事業	2:優先的に取り組み	障がいの理解を深める。	6:地域		3/12 「不安の正体～精神障害者グループホームと地域」の上映と精神障害の当事者によるトーク	1	28
26	みちあそび	R4	7:共催(1と2と4)	2:優先的に取り組み	子どもたちへの遊びと体験の場の提供 地域愛をはぐくむ	5:子ども・青少年		3/12(日)13時～17時 新田緑道にてベーゴマ、けん玉、チョークでお絵描き、輪投げ、ダンボール遊び等をする	1	250
27	おでかけ健康チェック	R3	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	コロナ前のような活動をまだ再開していない人の出かけるきっかけや、近所の方と顔を合わせるきっかけを作る。そういう方々の体や生活の様子を知る機会とする。	1:高齢者		保健活動推進員による測定と薬剤師を交えた談話会 1/25北新羽町内会館 2/22中の久保町内会館 3/22大竹町内会館	3	13